

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【61】

2. 日時：令和4年1月20日 13時30分～15時30分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、大野主任安全審査官、宇田川安全審査官、中村原子力規制専門員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他12名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 課長代理 他1名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:09	規制庁ナカムラです。それでは島 2 節こういうヒアリング、減少格納施設のヒアリング始めたいと思いますので、ご説明よろしくお願ひします。
0:00:22	はい。中国電力のカネオリです。
0:00:25	本日のヒアリングでは原子炉格納施設の設計条件に関する、
0:00:30	説明書についてご説明いたします。
0:00:33	なおヒアリングについては 2 回に分けて、
0:00:36	以下に分けることを考えております。
0:00:40	それでは資料の確認に移ります。本日の資料は四つございまして、一つ目は、NSG2。
0:00:47	簿価 027 の記載適正化箇所のリスト。
0:00:51	二つ目としましてニュースに、1064 の説明書。
0:00:56	N2.1064 の比較表。
0:01:00	最後にニーズに、
0:01:03	一報-011 の、
0:01:05	補足説明資料、以上四つになります。
0:01:09	主に比較表を用いてご説明をいたします。
0:01:14	比較表の 4 ページの方から目次がございます。
0:01:19	こちら本日のヒアリングでは、目次の、
0:01:23	6 ページ目。
0:01:25	にありますけれども、4 ポツ 3 ポツ 9 の重大事故等時に配る動荷重までの御説明を考えております。
0:01:34	なおですね 7 ページにありますけれども、
0:01:38	別添 123 とありますけれども、こちらは別途ヒアリングを設定させていただくことを考えておりますので、本日の資料には盛り込んでおりません。
0:01:50	また 4 ページに戻っていただきまして目次の 2 ポツに重大事故等時における基本方針等、
0:02:00	あと目次の 6 ページ目ですけれども、4 ポツ 3 ポツ 2 から、
0:02:05	4 ポツ 3 ポツ 8 までのにつきましては、
0:02:10	基本設計方針の内容とほぼ同じ内容になってございますので、本日は説明の方割愛させていただきます。
0:02:18	なおですね基本設計方針のヒアリングの方でコメントはいただいておりますので、社長のコメントにつきましては、基本設計方針側で、
0:02:28	コメント回答させていただいた後に、この本資料に反映をしたいと考えております。
0:02:35	ですので今日能勢本日の説明としましては、
0:02:39	目次で言いますと、
0:02:41	4 ポツ 2 ポツ 20 は、地震荷重、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:44	までの保護にDB関係ですけれども、そちらの説明と、
0:02:49	あと、
0:02:51	5 ページ目下の方ですけれども 4 ポツ 3 ポチの赤の容器の評価温度圧力。
0:02:57	あと最後に 4 ポツ 3 ポチ 9 の重大事故等事項ある同果樹について本日ご説明をいたします。
0:03:05	説明は先行プラントとの主な相違箇所についてご説明をいたします。
0:03:11	その説明に入らせていただきます。
0:03:15	本文、9 ページ目、比較表 9 ページ目からですけれども、
0:03:20	こちらは 1 ポツ概要になってます。こちら後段で説明します項目を記載してご
0:03:32	こちらの型式の相違になるんですけれども、島根 2 号機は、
0:03:36	MARK-I改ですので構造が異なることによる相違でございます。
0:03:42	以降市の増員とさせていただきます、同様な理由の箇所につきましては説明
0:03:51	続きまして 10 ページをお願いいたします。
0:03:56	10 ページ中ほどですけれども、こちら動荷重に対する設計。
0:04:01	に関して記載がございます。こちらでもすね型式の相違ということで、
0:04:05	適用する評価自身が異なっております。
0:04:10	続きまして 11 ページをお願いいたします。
0:04:15	こちら上から三つ目の相違ですけれども、
0:04:18	当人とこの相違ということで島 2 号機につきましては、非常用ガス処理系で放射
0:04:28	飯田さんの総意とさせていただきます、同様な理由の箇所については説明
0:04:35	その下の 2 ポツ 2 で重大事故等時における基本方針とありますけれどもこちら
0:04:43	一番の記載適正化箇所がございますので、そちらの方ご説明をいたします。
0:04:48	13 ページをお願いいたします。
0:04:53	こちらRIS等と言いますとナンバー1 になるんですけれども、こちら基本設計
0:05:00	着色部を追加してございます。
0:05:03	以降同様の理由で修正した課長でございますけれども、そちらについては説明
0:05:12	少しページ飛びますけれども、
0:05:15	19 ページをお願いいたします。
0:05:19	こちらを適正化仮称がございましてNo. 4 に該当するんですけれども、こちら
0:05:30	もう基本設計方針の記載に合わせて修正をさせていただいております。
0:05:34	20 ページの方いきますと、こちらも
0:05:34	ナンバーNo. 5 の適正化課長ですけれども。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:38	基本的方針の記載に合わせて修正をしてございます。
0:05:43	続きまして 21 ページをお願いいたします。
0:05:50	こちらから産物、構造及び機能というところに入りますけれども、ちょっと当人との差異がございまして、島根 2 号機につきましては、既工認と同様にですね原子炉格納容器の。
0:06:02	構造及び、
0:06:05	機能について記載をしてございます。以降ですね機構に同様 2 対追求してる箇所もございまして。
0:06:14	が、そちらについては説明の方割愛させていただきます。
0:06:20	続きまして 23 ページをお願いいたします。
0:06:28	こちら
0:06:29	4 ポツ 1 設計上考慮すべき状態ですけれどもこちら、
0:06:34	機構に同 2 追記はしてますけれども、一部運転状態の定義というところで、
0:06:41	SA時の経費を追加してございまして、具体的に言いますと、
0:06:46	4 ポツ 1 分 1 ポツ 1 の(5)から、
0:06:50	次のページにかけまして(8)までは、
0:06:53	政治の運転状態として追加をしてございます。
0:06:59	24 ページ下の方ですけれども、
0:07:02	適正化箇所がございまして、こちらの方は、
0:07:07	もともとの既工認の記載に合わせておりましたけれども、先行審査プラントの記載を参考にですね修正をしてございます。
0:07:15	こちらNo.6。
0:07:17	の修正箇所。
0:07:18	でございます。
0:07:22	25 ページですけれどもこちら先ほど同様な理由で、修正をしてございまして、
0:07:28	こちらNo. 7No. 8 の修正箇所でございます。
0:07:34	26 ページ。
0:07:36	お願いいたします。
0:07:39	こちらの設計基準事故時における設計条件ですけれども、まず当人との差異ということで適用症例と基準が相違しているのと、
0:07:49	あと柏崎との相違ですけれども。
0:07:51	形の素因になりますが、島根 2 号機については、コンクリート製の、
0:07:57	原子炉格納容器の規格は適用してございません。
0:08:00	可児理事の総意とさせていただきますまして、同様な理由の箇所の説明を割愛させていただきます。
0:08:09	続いて 2.7 ページからですけれども、
0:08:12	こちら、27 ページから 29 ページにかけましては

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:17	浅井講師温度圧力を決めるための解析条件とか、結果を記載してごさいます。
0:08:25	数値が異なりますのは型式の主な型式の宗伊井、猪狩新名。
0:08:30	出まして、
0:08:32	とうにとの差異としましては、
0:08:35	28 ページ 29 ページにありますけれども、
0:08:39	解析結果の図を掲載してごさいます。
0:08:46	30 ページをお願いいたします。
0:08:50	こちら外圧の圧力外圧の設計条件ですけれども、当人とは資料構成の相違ということで、取りの方は別の方で記載してごさいます。
0:09:01	柏崎との相違ですけれども、こちらは設計条件、
0:09:06	格納容器の型式の仕様が異なること。
0:09:10	理由になります。
0:09:12	到着食分ですけれども、ナンバー9 の適正化課長になりまして、ちょっと接続口接続詞の方を追加させていただいております。
0:09:23	その下同H漏えい率に対する設計条件ですけれども、
0:09:27	こちらたいことなってますが安全評価で設定したローリズが異なっているためごさいます。
0:09:38	続きまして 31 ページをお願いいたします。
0:09:43	こちらの最低使用温度のところですが、
0:09:46	最低資本の値が異なっておりまして、島根 2 号機については、
0:09:51	4 ポツ 2 ポツ 4 項ました。の方ですけれども、こちらで、
0:09:58	まず、
0:09:59	材料試験の
0:10:02	ことを書いてますけれども、もうちょっとそちらの試験、
0:10:08	試験方法で、衝撃試験を実施しまして、最低照度 8 度 - 8 度を設定しましても、脆性破壊を防止できることを確認してごさいます。
0:10:21	31 ページ真ん中辺りですけれども、(1)ポツで概要がごさいます。
0:10:27	ここでは施設に適用された規格を書いてますけれども、
0:10:32	告示等、省令ありまして、省令第 81 号の方ですけれども、
0:10:39	ちょっと適正化した箇所になりまして、もともと、
0:10:43	昭和 60 年 10 月改正という記載を、
0:10:48	していましたけれども、施設に適用されたのは、
0:10:52	昭和 45 年版の省令第 81 号ですので、
0:10:57	昭和 60 年 10 月改正という記載を削除させていただいております。
0:11:04	続きましてシャーの適正化箇所ですけれども、
0:11:07	こちらはNo.11、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:10	の下、
0:11:12	に相当するところですが、
0:11:15	もともとは、
0:11:16	告示とカーの記載。
0:11:19	を参考にですね破壊靱性試験とか、機械試験という言葉を使ってましたけれども、
0:11:24	こちらは先行審査プラント等の規制を参考にですね、衝撃試験という言葉に修正をさせていただいております。
0:11:34	32 ページをお願いいたします。
0:11:37	こちらからは使ってる材料ですが、使ってる材料が相違しているということ、
0:11:43	あと材料試験の試験温度、
0:11:45	相違してます。これは先ほどの最低使用温度が異なることによるものになります。
0:11:52	弊社の方で表の 4-5 からの衝撃試験における 5 が基準。
0:11:57	ありますけれども、
0:11:58	こちら、次ページまで続いておりますが、
0:12:02	こちらはそういう理由としましては、使用してる材料が違う、違うっていうのはありますけれども、あと新旧の、
0:12:10	技術表記が相違しております。
0:12:15	34 ページをお願いいたします。
0:12:19	こちらからは溶接部に関する衝撃試験のところになりますけれども、先ほどの母材部の方と、
0:12:27	そういう理由としましては同じですので、説明の方割愛させていただきます。
0:12:35	少しページが飛びまして、比較表の 38 ページ。
0:12:40	お願いいたします。
0:12:44	こちらの隔離弁のところですが、
0:12:49	設備の相違ということで島 2 号機につきましては、自動隔離される便のうち、
0:12:55	窒素ガス制御系はフィルベン関係ですが、そちらの隔離弁を、
0:13:00	重大事故等に使用するためにするため、容易に可能な設計とする旨を、
0:13:07	こちらで記載をしております。
0:13:11	続きまして 39 ページをお願いいたします。
0:13:16	こちらから格納容器のバウンダリーのその隔離弁の全体概要図を記載しておりますけれども、
0:13:24	衛藤とこちら適正化課長がおりますので、ご説明させていただきたいんですけれども。
0:13:30	ちょっと比較表では見にくいですのでもう一つの資料の、
0:13:35	大江根津 2-1-064。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:40	を用いて、
0:13:42	ご説明いたします。
0:13:48	17 ページ。
0:13:50	お願いいたします。
0:13:54	こちらから隔離弁、
0:13:56	ノウミ全体概要図を記載しております。
0:13:59	まず、7 分の 1 ズーですけれども、
0:14:04	今回工認で申請させていただいてる、主蒸気隔離弁、
0:14:09	漏えい制御系の撤去に関する範囲ができていないことを、補正後に確認しましたので修正をさせていただきます。
0:14:18	李須藤で言いますとNo.12 になります。
0:14:22	具体的な修正箇所としましては、
0:14:25	右側の方をですね、
0:14:27	系統名称なんですけれどももともと使用機隔離弁漏えい制御系って書いてましたけれども、こちら主蒸気系。
0:14:33	に修正をしても、しております。あわせて弁番号についても修正をさせていただいております。
0:14:40	あと、サブチャンの方ですけれども、貫通部としてX2Bというのが、
0:14:46	ほとんど規制としてあったんですけれどもそちらの方は削除させていただいております。
0:14:52	これ以外にもですねちょっと誤記による修正。
0:14:55	とかですね、先ほど事務局ではありますけど、そうは大丈夫ですか。
0:15:05	中部電力の加納です。一応そうです系統名称と弁番号については、
0:15:10	それ自体は問題。
0:15:12	ございません。
0:15:14	ので、ちょっとご説明させていただいております。
0:15:17	規制庁のはわかりましたそれでは大丈夫です。御説明続きをお願いします。
0:15:25	続きましてと。
0:15:29	7 分の人数、18 ページになりますけれども、
0:15:37	こちらの着色部がないんですけれども、
0:15:41	ちょっと修正すべき課長が見つかりましたのでちょっとご説明させていただきます。
0:15:49	図の左上の方に、失礼しました。この図はですね主に残留熱除去系。
0:15:56	等の隔離弁を記載した図でございますけれども。
0:16:02	例えば左上の方の弁を見ていただきますと、
0:16:05	系統の名称として、残留熱除去系。
0:16:10	括弧低G冷却系と書いてますけれども、こちらの基本設計方針の方では、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:16	残念熱除去系括弧。
0:16:19	原子炉停止冷却モードというふうにモードの名前を、
0:16:23	記載してございます。こちらの記載の統一がちょっと図れておりませんでしたので今後ヒアリングではですね修正したものを提出。
0:16:33	させていただきたいと考えております。
0:16:35	その他の箇所につきましてもその系統名称がですね、当時図れていない箇所を確認しまして、修正させていただきます。大変申し訳ありませんでした。
0:16:49	続きまして 19 ページ。
0:16:52	お願いいたします。
0:16:54	こちら 7 分の 3 図ですけれども、こちら修正箇所 1 ヶ所でございます、真ん中の方ですけれども、
0:17:01	の記載が漏れておりました。
0:17:06	修正をしております。
0:17:08	こちら適正管理リストできましたNo.13 に該当いたします。
0:17:14	20 ページをお願いいたします。
0:17:17	こちらNo.14 記載適正化率はナンバー14 ですけれども、
0:17:23	まず左側ですけれども、原因が二つほど記載漏れがございましたので、地域させていただいたのと、
0:17:31	あと右側の方はですねえと。
0:17:33	弟計装やすく空気系統を記載しておりましたけれども窒素ガス制御系が正しいですので修正をしております。あわせて弁番号についても修正をしております。
0:17:47	21 ページをお願いいたします。
0:17:51	こちら、
0:17:52	処理の方ですけれどもプロセス放射線モニター系の線。
0:17:59	抜けてましたので追記させていただいております。
0:18:02	あと、下へね番号見て修正してございますけれども、こちらについては工事の設計が進捗しまして、蝦名番号が変更になり、
0:18:13	なっておりますので、補正後の変更箇所として修正させてもらった場所になります。
0:18:22	22 ページお願いいたします。
0:18:26	こちらの修正箇所を 1 ヶ所ですけれども、右上の方ですね、X-141B(エ)とありましたけれども、
0:18:34	1on1Bの括弧Fと修正してございます。
0:18:42	23 ページ、最後になりますけれども、こちらのナンバー17 の修正箇所になります、こちらへ、
0:18:50	右上の方にですね、X102103Bという形で番号を記載してましたけれどもそちらの方削除させていただいております。
0:18:59	この全体図の適正化箇所の説明は以上になります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:05	比較表の方に戻っていただきまして、
0:19:15	ページで言いますと、
0:19:18	49 ページをお願いいたします。
0:19:30	こちらLOCA時の荷重について記載してるところですけども、まずジェット力についてですけども、
0:19:38	まとう入戸の資料構成の相違がございまして、嶋 2 号機につきましては、
0:19:43	ジェット力については本説明書の方に記載をしております。
0:19:49	具体的な数字としましては、52 ページに表 4-13 がありましてこちらの方にジェット力の方は記載をしております。
0:19:59	そのしたですけども、過去 2 として、丸尾梶野、鍛冶が続きますけれども、
0:20:05	こちらからずっと続いて、
0:20:08	中の話が続いてまして。
0:20:10	56 ページの方で、逃がし安全弁作動時の荷重についても記載してます。
0:20:16	こちらのそういう理由は基本的には型式の相違で荷重の種類等異なって、
0:20:22	いる状況になります。
0:20:27	少しページ飛びまして 62 ページをお願いいたします。
0:20:33	こちらから 4 本 3 ポツ 1、原子炉格納容器の評価温度圧力になります。
0:20:39	こちらの方はですね、(1)ですけども、
0:20:43	こちらは現行温度圧力の設定のところになってございまして、
0:20:48	有効性評価の結果で、着格納容器の温度圧力。
0:20:52	197 度と 659kPa という最高値がございまして。それを上回って、かつ、
0:21:00	産業界でですね、シビアアクシデント時の格納容器の耐震の指標として用いられてます。202Pd というのを限界温度圧力として設定して、
0:21:11	放射性物質の閉じ込め機能の評価を行う、いうことを考えております。
0:21:19	続きまして 65 ページをお願いいたします。
0:21:23	こちらの括弧 2 で、地震力と組み合わせる原子炉格納容器の評価温度圧力とございまして。
0:21:31	こちら等に徒歩相違がありますけれども、
0:21:38	ここでは柏崎とそういう。
0:21:41	を中心にご説明をいたします。
0:21:43	あとポツの、
0:21:45	SD と組み合わせる格納容器の評価温度圧力についてですけども。
0:21:51	こちらの 66 ページの方から説明文がありまして、
0:21:55	SD と組み合わせる評価温度圧力は、
0:21:58	事情発生後 10 の末に異常の状態としても保守的に、
0:22:03	事象発生後以降の最高となる温度圧力としております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:07	具体的な評価温度圧力としましては、先ほどの有効性評価だったり、
0:22:13	Mの真ん中の方ですけども 197 度と 659kPaを包絡する値として、
0:22:19	その下、200 度と 660kPaっていうの評価温度圧力を設定してございます。
0:22:26	BポツSsと組み合わせるほうですけども、
0:22:30	こちらは、
0:22:31	実は発生後にかけます。10 のマイナス 1 乗年。
0:22:37	の本格納容器&圧力を考慮することとしておりまして、
0:22:41	まず 70、170 日後の値を包絡する。
0:22:45	値を評価条件と設定しております。
0:22:48	具体的な数値としましては 67 ページの方ですけども、
0:22:52	70 日後の温度圧力が 62 度、372kPaですので、それを包絡する値としまして 70 度。
0:23:01	380kPaというふうな設定。
0:23:03	というふうに設定してございます。
0:23:06	68 ページお願いいたします。
0:23:10	こちらから原子炉格納容器の、
0:23:14	評価水位ですけども、
0:23:16	こちら適正化課長がございまして、リストでいうとナンバー18 から 20 になりますけれども、
0:23:23	もともとはサブチャンのほうの被水のみ記載しておりましたけれども、
0:23:28	実態として
0:23:30	市の有井湯重大事故当時にですね格納容器スプレイでD/W水が形成されますので、その旨
0:23:38	情報追記しております。
0:23:41	評価水位としましては一番下ですけども、サブチャンの水位、誰ダウンカメラ。
0:23:48	取付部パターンであります 5.049 メートルというのを評価水位としてございます。
0:23:56	69 ページお願いいたします。
0:24:02	上のほうの層位ですけども、柏崎との相違ということで、
0:24:07	藤森 2 号機についてはD/W水。
0:24:11	低くてですね評価への影響が軽微でありますので、考慮しておりません。
0:24:17	で、こちらは耐震、今後ですね耐震の補足説明資料を、
0:24:22	の方で影響が軽微であることを説明する予定でございます。
0:24:28	その下図番号で、適正化箇所がございまして、ナンバー21 になりますけれども、
0:24:33	S/Pのを、の、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:38	着色部を追記しております。
0:24:41	70 ページですけれどもこちらD/W水位の図を、
0:24:45	追記させていただいております。こちらNo. 22 の、
0:24:50	適正化箇所になります。
0:24:53	4%3 ポツ 2 以降は、
0:24:56	冒頭でもご説明した通り基本設計方針、
0:24:59	双方同じ内容ですので、説明のほうは割愛させていただきまして、
0:25:03	ちょっとページ飛びますけれども、
0:25:07	80、
0:25:11	5 ページをお願いいたします。
0:25:22	こちら、適正化課長がございまして、
0:25:26	4%と 8 のところですが、下の方、
0:25:31	また、また以降、
0:25:33	ですけれども、
0:25:34	後期、航空機衝突による航空機燃料火災に対応するため、
0:25:39	ための、重大事故等時対象設備としては、地方として使用する原子炉建物放水設備はという記載をもととさせていただいたんですけれども。
0:25:50	無線更新のプラントを参考にですね記載の方は、
0:25:53	修正をしております。
0:25:56	同じく 86 ページの方もですね、適正な箇所がございまして、
0:26:02	ナンバー26 の修正になりますけれどもこちら、
0:26:06	先行プラント、先行審査プラントを参考に修正をしております。
0:26:12	86 ページ下の方ですけれどもこちら、
0:26:15	4 ポツ 3 ポツ 9 重大事故当時に壊れる増加中。
0:26:19	のご説明に移ります。
0:26:21	こちらの補足説明資料がございまして、詳細はそちらの方、
0:26:26	に記載してありますけれども、
0:26:29	ここでは
0:26:31	重大事故等の動荷重を抽出をしまして、次のページ 87 ページの方。
0:26:40	えっと新たに
0:26:44	同化上ですが新たに二つ抽出。
0:26:47	来てます。
0:26:48	この動荷重については影響評価したところ、ローソンの加地の動荷重。
0:26:53	に対して同等以下ということを確認しておりますので、
0:26:57	設計基準事故の動荷重に包絡することを、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:00	確認しております。
0:27:02	一方で、
0:27:07	重要事故シーケンス等の状態。
0:27:11	その設計基準事故時の範囲を逸脱してる部分が、
0:27:14	ございまして、
0:27:16	その観点に抽出すると、以下四つの
0:27:23	何か四つが抽出されております。
0:27:25	これらのうちですね一番下の相違ですけれども、柏崎の総意になりますが、
0:27:33	この四つのうち、上から三つ目の原子炉停止。
0:27:38	機能喪失時の原子炉圧力容器圧力上昇時。
0:27:42	工藤加治につきましては、
0:27:45	設計基準事故時の逃がし安全弁作動時の動荷重より大きくなる可能性がございまして、重大事故等時の動荷重として新たに考慮しまして、動荷重に対する、
0:27:55	構造健全性、強度評価を確認していく方針としております。
0:28:01	上記以外、
0:28:04	それ以外の三つにつきましては設計基準事故時の動荷重に包絡されることを確認してございます。
0:28:11	説明書の方のご説明以上になりまして、
0:28:15	補足説明資料、
0:28:17	のご説明に移りたいと思います。
0:28:25	資料番号で言いますとNSA2-報-011 をお願いいたします。
0:28:37	こちらでもまず2ページからですけれども、こちらの2ポツ2で重大事故等時に生じる動荷重を整理をしております、
0:28:47	ページめくっていただきますと、表形式で整理をしていて、
0:28:52	10ページですね10ページの表2-2で、重大事故等時に生じる動荷重を、
0:28:58	まとめた表を作成してございます。
0:29:04	こちら
0:29:06	11ページからですね、2ポツ3があるんですけれども、この項では、先ほどの表2-2があったと思うんですけれども。
0:29:16	そちらのうち、逃がし安全弁。
0:29:18	うん。ところですね、動荷重の列に、
0:29:21	0が。
0:29:23	白マルがついてると思うんですけどそちらについて検討してる所になります。
0:29:29	こちら
0:29:31	重大事故等時のパラメータがですね、設計基準事故時のパラメータを、を超える、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:39	ところがございますのでそちらの影響評価、影響検討をこちらで実施しております。
0:29:46	結論としましては 12 ページの方に記載してございますけれども、
0:29:53	二つの重要事故シーケンス等で生じる動荷重について設計基準事故の評価条件を超えるパラメーターがあることを、
0:30:02	が確認できました。その影響評価が必要と。
0:30:06	判断しております。
0:30:08	後段の方で影響については県、市、検討。
0:30:12	してますけれども、
0:30:13	こちら二つ抽出したうちの、
0:30:17	下側ですね、原子炉停止機能喪失時。
0:30:20	の方がですね先ほど説明書の方でもご説明させていただきましたけれども、こちらの方の動荷重。
0:30:26	を考慮してですね、強度評価。
0:30:29	構造健全性を確認する。
0:30:31	方針としております。
0:30:33	こちらはどのように設定したかというところですが、
0:30:38	少しペイジーが飛びまして、
0:30:44	26 ページ。
0:30:46	お願いいたします。
0:30:54	アトワス時と書いてますけども、原子炉停止機能喪失時。
0:31:00	の話になります。
0:31:03	こちらの方で設定の考え方を記載してございまして、
0:31:08	二つ目のパラグラフですが、
0:31:11	設計基準事故時の評価における逃がし安全弁作動時の圧力振幅等、
0:31:18	そのときの原子炉圧力、
0:31:21	下の 2 の、
0:31:22	11 図で言いますと、
0:31:25	青フォーマルの点になりますけれども、
0:31:29	磯チラー。
0:31:30	を基準にしまして、
0:31:32	先ほどのAdvance時の最高圧力。
0:31:37	8.68MPa。
0:31:40	んなるんですけども、床チラーで線形補間をして、
0:31:44	圧力新保。
0:31:46	まず求めています。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:48	その求めた圧力振幅と、先ほどの設計基準事故時の、
0:31:53	SRVの作動時の圧力振幅の比をとりまして、それが今約 1.1 倍になるんですけども、こちらを設計基準事故時の、
0:32:04	逃がし安全弁作動 0 荷重に掛けます。加えまして、
0:32:08	それを評価上、設計条件として、
0:32:12	ルポ 30 算出して評価を実施。
0:32:16	することを考えております。
0:32:24	あとその他のところにつきましては
0:32:27	基本的に設計基準事故時に包絡されるとか同等以下っていうのを、ご説明した資料になってございます。
0:32:35	あと大変申し訳ありませんけれども、一部、2ヶ所ほど修正箇所がございますので、ご説明させていただきます。
0:32:45	ページで言いますと、
0:32:47	25 ページ。
0:32:49	になります。
0:32:54	こちらの図の 2 の中、
0:32:56	会社の方に、
0:32:58	あると思いますけれども、こちらの赤線、赤点線がですね、
0:33:05	本来であれば 70 程度のところに来るんですけども少し左にずれてしまっておりますのでこちらの方を修正させていただきます。
0:33:18	もう 1ヶ所ございましてページで言いますと 28 ページ。
0:33:23	になります。
0:33:27	こちら表 2-4。
0:33:30	の中の、
0:33:31	ダウンカマ内の水。
0:33:33	という量があると思い、思うんですけども。
0:33:37	こちらの水の移行量。
0:33:40	判断して括弧書きの中のスーチーなんですけども。
0:33:44	内野あたりが、
0:33:46	本来であれば、表、
0:33:48	次のページですね、次のページの表 2-5。
0:33:52	がありましてこちらの方の、
0:33:56	設計基準事故でのLOCA時の想定条件。
0:33:59	の水移行量の最大値、
0:34:02	の値と、湿地数数、
0:34:07	一致させる必要があったんですけども。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:15	数が取れておりませんで前のページの 28 ページ。
0:34:19	の方の、
0:34:20	値の方が、間違っておりますのでこちらの方、
0:34:25	修正させていただきたい。
0:34:28	考えております。
0:34:32	補足説明資料のご説明以上になりまして、前、
0:34:36	当社からの説明は、
0:34:38	以上になります。
0:34:52	規制庁の吉崎です説明ありがとうございました。
0:34:56	一番最初にこれ会合でも指摘してた、このSGTSの排気ライン。
0:35:03	小神野瀬、
0:35:04	経営の変更、吸込ラインを変えるってことに、
0:35:08	ついては、
0:35:10	ここに、なんていうか、入るのかなと思ったんですけど、今はどこにいるつもりなんですかね。
0:35:21	中国電力のカネオリです。
0:35:25	ご理解の通りでしてこの設計条件説明書の補足説明資料、
0:35:30	に
0:35:33	添付することを考え、
0:35:36	ております。
0:35:39	規制庁ヨシザキですわかりました補足の方に入る予定だけでも、だいで準備をされていないということで、2 回目以降のヒアリングで確認できると、そういう理解ですか。
0:35:56	中国電力の狩野率。
0:35:58	ご理解の通りで、
0:36:00	はい今後ご説明させていただきたいと考えております。
0:36:06	院長の吉崎ですわかりました。
0:36:09	ちょっと
0:36:10	比較章で、
0:36:12	比較表というより最初の何だっけ
0:36:15	適正化のところ。
0:36:17	NS2 の、
0:36:19	他の 027 のところで、
0:36:21	もし確認なんですけども、
0:36:24	徹底箇所のリストの、
0:36:27	なんぼ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:29	例えば 11 番。
0:36:31	ここで記載の前、9 歳んで。
0:36:35	9 で破壊靱性試験機、機械試験であってそれが、
0:36:40	衝撃試験になってるんですが、これは何で変えたんですか。
0:36:45	単なる誤記なんですか。
0:36:50	中国電力の鏡です。
0:36:54	動き。
0:36:57	ではなくてですねと。
0:36:59	もともと記載していただいていたのは、告示とかですね
0:37:04	奨励の言葉。
0:37:07	ここで言いますと破壊靱性試験とか、機械試験、
0:37:11	という言葉を使って、
0:37:13	出ましたけれども、
0:37:15	破壊靱性試験って結構幅広い。
0:37:18	意味持ってるんですけど、その中の、
0:37:21	実際やってるのは将棋試験だけですので、
0:37:28	選考を、
0:37:32	審査プラントの記載を参考にですね衝撃試験という言葉に、
0:37:36	修正を、
0:37:38	してございます。
0:37:39	以上です。
0:37:43	規制庁の井関です説明はわかりました。だから中身を、いろいろ種類があるから も、DCHの中の、
0:37:53	衝撃支援をやってるんでってということなんで、ちょっと何。
0:37:57	何ですかね。
0:37:59	変えた理由を備考に書いて欲しいんですけども、何でこうなったのかってわか んなくて、さっきもちょっと説明があったかもしれないんですけど。
0:38:08	例えば何かペネを、増設か。
0:38:13	新しく書いたんで、番号が変わったとか、
0:38:16	その辺のなんか、例えば 14 番。
0:38:20	14 番のところは、新旧でX270 が、
0:38:25	9 であって、シーンは削除になってるんですけどこれは何でしたっけ。
0:38:40	中国電力のカネオリです。
0:38:48	適正化RIS等の 14 ですけども、
0:38:55	朝倉。
0:38:56	一番下ですね削除になってるところになりますが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:03	こちらの理由としまして、
0:39:06	では、
0:39:13	カナルぼ動きといいますか
0:39:17	記載して、
0:39:18	しまってたんですけれどもそちら。
0:39:22	記載間違いだったと。
0:39:25	いうところになります。
0:39:28	以上です。
0:39:31	規制庁の吉崎です。そういったことが1個1個要は、何か改造に伴うものなのか、単なる誤記なのかっていうのが知りたくて。
0:39:41	それを備考のところに、単なる誤記なのか、何かによるのかっていうのをちょっと感じてもらわないと、何でこうなったのかっていうのは、後々終えないので、そこは
0:39:52	この適正化率等すべてに記載をしていただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
0:40:03	中国電力の鏡です。
0:40:11	承知いたしました。
0:40:12	以上です適正化リスト上はですね
0:40:16	少し、
0:40:17	記載ぶりを、
0:40:20	区分けしてまして、
0:40:22	バウンダリー図の適正化章なんですけれども、No.12 から、
0:40:29	17 までございます。
0:40:32	誤記の類につきましては規制、規制が適正化しましたというふうな記載。
0:40:39	のみにしてましてそれ以外については理由を、
0:40:42	記載してます。
0:40:44	例えばナンバー15、
0:40:47	になりますけれどもこちらは、
0:40:50	上の方ですね、記載の適正化ではなくてちゃんとその、
0:40:55	補正後の設計進捗。
0:40:57	伴って修正したっていうところを、
0:41:00	こちらの方に記載はしてございます。
0:41:09	市長室を、わかるようにしてもらえばいいんですけどその進捗ってのはその、
0:41:14	例えばペネ 9 今の 15 番の日数だと。
0:41:19	183B、C、212Bの括弧これが死んだと行ってるんだけど。
0:41:27	これも今、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:30	進捗というでも、
0:41:32	戸井田椎野。場所を変えただけなんすか。それとも、
0:41:36	新たに設けた。
0:41:38	括弧がついてないついてないかったりするの、これは何の差があるのかなとか。
0:41:43	その辺を説明してますかね。
0:41:50	中国電力の金森です。
0:41:52	この間ホエーがついてるついてないっていう差なんですけども、あの辺自体の設備が変わってるわけじゃなくてその懸念の。
0:42:01	番号がですね
0:42:05	その子、
0:42:06	工事の設計が進捗。
0:42:11	に伴いましてこの辺番号。
0:42:15	が変わってる。
0:42:16	という意図でございます。設備が、
0:42:19	何か変わっているというわけではございません。
0:42:23	以上です。
0:42:26	そのあたりをはい、備考欄の方に
0:42:29	追記をいたします。以上です。
0:42:32	規制庁の義崎ですか括弧のスマールAとかBとかCとこれは何を意味するんですしたっけ。
0:42:43	地方電力のカネオリです。こちらはですね
0:42:48	ペねえ。
0:42:49	の中にさらにこう、
0:42:51	何個か。
0:42:55	穴がございまして、
0:42:58	例えばですけども一つのその辺の中に、何個がですね、さらに、
0:43:04	六戸とかですね
0:43:08	貫通の穴がありますので
0:43:12	過去例えば(2)から括弧、
0:43:15	とかですね
0:43:17	さらに細かく区分けするための
0:43:22	括弧の記載に、
0:43:24	なります。
0:43:26	以上です。
0:43:27	傾聴入籍です何となくイメージわかって、9社か13の中に細かい穴があって

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	そこのabcdのBをFに変え、
0:43:37	だとそういう理解でよろしいですか。
0:43:42	中部電力の香取です。その通りでございます。
0:43:45	規制庁の義崎ですそうすると 212 のBは、
0:43:49	括弧がなくなってるのは、これは、
0:43:53	これどういう意味なんですかね。
0:44:04	中国電力のカネオリです。
0:44:07	大変申し訳ない。
0:44:10	なぜこうなってきたかというのちょっと把握できておりませんので、
0:44:16	ちょっと確認。
0:44:18	させていただきたいと思います。
0:44:21	長井関ですがわかりました。ちょっと細かい話ですけど、
0:44:27	まず本当に単なる誤記で直してるのか、その設計進捗が変更なのかっていうのと、それがこれからAからBになるとかそういったところを、
0:44:37	わかるようにしていただきたいというのが、そもそもの趣旨なのでよろしくお願ひします。
0:44:45	中国電力の加藤でございますすみませんこちらのちょっと記載ぶりが不明確なところがありましたので、事実確認を確認した上で記載の適正化を図らせていただきたいと思います。以上です。
0:45:06	規制庁仲村です。すみません先ほどの説明んで比較表の 86 ページなんですけど。
0:45:13	シルトフェンス、
0:45:15	予備の記載についてなんですけど。
0:45:19	シードフェンスを使ってたよりについては、各設置場所に保管するって書いてあるんですけど。
0:45:25	読みって、これ、設置をしょって、和田にはんですよね。そこに保険する。
0:45:32	ていうふうに読めるんですけど、何か違うはず。そこはちょっと、どういう意図でこれを書かれるのかって教えてもらっていいですか。
0:45:46	中国電力のカネオリ安。
0:45:49	ちょっと今すぐにわからないですので後程、
0:45:53	ご回答させていただきます。
0:46:17	規制庁中でもしるフェスタ行って、
0:46:20	年、
0:46:22	第 1 回、第 4 保管場所にあったと思うんですけどその認識が、よろしいですよ
0:46:38	ね。 中国電力のカネオリです。大変申し訳ませんちょっと今担当者を呼んでおりますんで
0:46:46	この件に関しては少々お待ちいただけますでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:49	以上です。
0:46:52	規制庁ナカムラ承知しました。
0:47:11	清町の吉崎です。
0:47:13	比較表の 11 ページ。
0:47:18	上から 2 段落。
0:47:21	冷却材時工事のところからなんですけども、ここは先行の原子炉の型式がマ ーク。
0:47:30	図とか、BWRも違って他の今回なんで、
0:47:37	異なると、
0:47:39	破損を防止する設備が異なることなんですけども、
0:47:43	これ選挙の女川と一緒にという考えでよろしいですか。
0:47:51	中国電力の加納です。ご理解の通りでして
0:47:56	女川と同じような、いや、
0:47:59	役割を持っております。以上です。
0:48:04	規制庁の吉崎室長返しました。
0:48:08	それと、
0:48:10	比較の 13 ページのところを少し
0:48:13	ちょっと忘れてしまったんで教えて欲しいんですけど、13 ページの備考の真ん 中のところで、
0:48:22	今回財務との比較で、
0:48:24	島根 2 号機格納容器ベント系を使用しても、
0:48:29	格納容器が負圧にならない設計としているための、
0:48:33	これは何の何によりでしたっけな。
0:48:36	9 月にならないって何か、記憶にあるんだけど、何でしたっけってのは少し、遠 い記憶をたどってわからなかったんです。教えてもらえますか。
0:48:50	中国電力の新津少々お待ちください。
0:49:33	中国電力の可児です。
0:49:36	ちょっと本件につきましてもちょっと確認。
0:49:40	させてください。
0:49:44	経常の井関です。わかりました。
0:49:46	許可の人とかに聞けばわかると思うので、大里私も調べればわかると思うん ですけど。わかりました。とりあえずわかりました。
0:49:53	違う。福地さんですよ。
0:50:06	規制とナカムラです。ちょっとご説明いただきたいだけなんですけど、
0:50:12	表の 9 ページのところの、
0:50:16	2.1 本設計基準事故時における基本方針で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:20	ちょっとこれ云々詳細がちょっとよくわからなくて、
0:50:23	残留熱除去系なんか船曳部門とあいまって、
0:50:29	原子炉冷却材圧力バウンダリは最も河野想定してというふうに、
0:50:34	記載があってちょっとこれどういう意味にね、文章がなかったらちょっと。
0:50:39	わからなくて、ご説明いただきたいんですけどよろしいですか。
0:50:48	はい。中国電力の。
0:50:51	カネオリです。
0:50:59	こちらはですねと。
0:51:02	ロッカーの話。
0:51:05	ですけれども、
0:51:18	ちょっとすいません、日立、伊佐伊井の中身について、
0:51:25	ちょっと確認させて。
0:51:27	ください。
0:51:30	規制庁だから、すいません、ちょっとこれが、ちょっと文章読んだときにずっと入ってこなくてですね。
0:51:36	どういう意味の文章があったらそのままちょっと分庄野。
0:51:40	つなぎとかは置いといて、どういう意味かっていうのはあれば、
0:51:46	2 だと思ったんですけど。
0:51:48	そこは、
0:51:51	そこは、
0:51:52	駄目、駄目ですか。磯貝です。
0:52:00	中国電力の兼田です。
0:52:02	ちょっとこちらについては損益差いい。
0:52:06	無理をですね少し検討させていただき、
0:52:09	はいと思います。
0:52:14	以上です。
0:52:15	池永すいません記載ぶりはもう、また後でも、
0:52:19	いいので、ちょっとどういう意味の文書かだけ教えてください。
0:52:30	はい。中国電力の吉川です。ちょっとこういう、1000 口座の記載になって書いたところもあるんですけど少し多分日本語としてあまり適切じゃないと思いますんで。
0:52:40	今後、修正等を検討させていただきたいと思いますが記載の趣旨としては、
0:52:46	原子炉冷却材圧力バウンダリ配管の最も苛酷な破断を想定して、
0:52:51	残留熱除去系格納容器冷却モードを使って減少冷却材の圧力と温度を、
0:52:59	最高、最大圧力、最大を最大、最高の温度及び設計上想定された。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:05	地震荷重に耐える設計とするという趣旨かと思しますので、少しここは記載のほうを検討させてください。以上です。
0:53:14	延長長さわかりました。
0:53:18	趣旨としては、うん。
0:53:20	ぐらの煙の配管の破断を想定した上で、
0:53:29	ドライアイおがくず祭抑制形でであり、残 20 件を使って、設計上の想定された地震荷重と設計とするって意味ってことでよろしいですか。
0:53:43	はい、ご理解の通りです。以上です。
0:53:47	規制庁ナカムラはいありがとうございます。
0:53:58	規制庁の吉崎です。比較表の 30 ページ。
0:54:06	これ一番上の(3)の外圧のところ。
0:54:10	ここでその従ってがちょっと繋がってないのかなと思ってまして。
0:54:18	真空破壊装置を設けることによって、
0:54:21	多く、
0:54:23	例えば、14 キロ。
0:54:25	なんかその進行階層ちいの設定値。
0:54:30	よりも大きいんですかね。少し何か、従って何に従ってなんかちょっと説明しますかね。
0:54:39	中部電力の金森です。
0:54:45	ガイア通についてなんですけども、藤。
0:54:50	課題な一、外圧が作用しないようにですね新会双樹を設けるという記載を上にご書いてございます。
0:54:59	衛藤。
0:55:00	新海装置については、
0:55:04	ドライウェルとサブチャンの間、
0:55:06	等、
0:55:08	あと、
0:55:09	サブチャンと、
0:55:10	建屋間にも真空破壊装置が設置
0:55:14	使用されております。
0:55:16	で、
0:55:17	それぞれの差圧をですね。
0:55:21	大体約 7kPa以下に田町を保つように設計をしてございまして、
0:55:28	それを二つ合わせますと、
0:55:32	4KPa
0:55:35	というところになってございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:40	以上になります。
0:55:47	慶長の井関です。二つあるってのは外から来るのと、何か。仲野。
0:55:53	サブチャンとドライウェルの。
0:55:55	数を、
0:55:57	足すと、だからMACCSで14になるから、
0:56:02	それまでは耐えるってそういうことですか。
0:56:07	中国電力の方にご理解の通りでございます。
0:56:11	以上です。
0:56:14	規制庁ヨシザキ少し何か、これら等よくわからないですよ。
0:56:21	ちょっと文章側は繋がるようにして、
0:56:24	いただきたいんですけども。
0:56:27	よろしいですか。
0:56:30	はい。中国電力のカネオリです。青木細部については、検討させていただき、
0:56:35	ます。以上です。
0:56:42	規制庁中根です。すいません。ちょっと確認なんですけどこの新海装置って書いてあるところは、
0:56:49	来年度サブチャンのものと、
0:56:53	ちゃんと建物、
0:56:55	新開と打ち合わせして、
0:56:57	言ってるっていうことでよろしいですよ。
0:57:01	設定圧力は、例えば同じになるんですか。
0:57:06	ドライウェルサブチャン間土佐ちゃんと建物間で、
0:57:13	中国電力の加納です。
0:57:15	同じ値になってございます。
0:57:18	以上です。
0:58:40	長中村です。先ほどはわかりました。
0:58:44	続いて、
0:58:46	32 ページの、
0:58:48	32 ページ以降が合格基準なんですけど。
0:58:52	ちょっとわからないので、説明いただきたいんですけど、試験の吸収エネルギーが、表4の方から4-9に示された以上のものを報告とするって書いてあるんですけど。
0:59:04	各県で3校の平均最小値ってあるんですけど、もう示す値以上であるの合格というのはその、
0:59:12	どの値であれば合格ってのはちょっとよくわからなくて説明いただきます。
0:59:22	中国電力のカネオリです。こちら試験回数3回。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:28	なんですけれども、その 3 回のうち、
0:59:31	3 回ともその最小時、
0:59:34	ここに、の値よりも、
0:59:37	値以上であることと、さらにその 3 個の平均が、
0:59:42	その左側の値。
0:59:43	非常に、
0:59:45	なってることをもって合格。
0:59:48	としております。
0:59:50	以上です。
1:00:07	規制庁仲ですわかりました。試験参考で最小値があって、最小値を全部がクリアしてるってのが条件、全然条件としてあって、
1:00:18	上で、参考の平均が、今、記載されている、平均以上であればいいということで了解しました。
1:00:26	その旨を、
1:00:30	合計で記載していただくのって可能ですかちょっと、何を基準になってるかっていうことだと。
1:00:37	わかりづらくてですね、ちょっと私がいろんな時にこの 3 個の平均が、試験参考の平均が値なのかなと思ってたので、1 の基準であるってのはバリア要因会議いただけたと思います。よろしいでしょうか。
1:00:54	中国電力の狩野です。承知いたしました。
1:00:57	修正ですけれども、その表の中のそのご参考っていう記載がちょっとわかりにくいので
1:01:07	充実させて欲しいという趣旨でよろしかったでしょうか。
1:01:13	規制庁長さというのはこの基準っていうのが、この最小値、
1:01:19	要は試験が全部最小値をクリアしてて、
1:01:22	平均が、この今書いてあるタンクの平均の値をクリアしないといけないっていうものが、今は別の、
1:01:32	それぞれ独自試験用の条件としてあって、
1:01:36	それが、
1:01:38	試験のクリア条件ですよっていうのが、今ちょっとだーだらっとなしゃべっちゃったんですけど、簡潔にでいいんで。
1:01:45	動かす数の後にでもわかるように記載いただければなという趣旨の、
1:01:49	質問です。
1:01:53	中国電力の加納リーダ承知いたしましたの文章の方で、
1:01:58	合格スルーの後にレジリانس欲しい記載のほうを追記させていただきたいと思います。以上です。
1:02:06	規制庁中村です。よろしくお願いします。
1:02:21	規制庁の吉崎です。比較の 20 ページで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:26	これ毎回聞いてるんですけど、
1:02:30	解析コード、
1:02:34	今回は、
1:02:37	要は、
1:02:39	説明は省いて呼び込み資料構成として、4 備考に書いてあるけども、これは先行の使ってる解析コードと差異がある。
1:02:49	新しいコードを使ってやってるのか、そこは、
1:02:54	書いていただきたいんですが備考の方にその差異がないってこと。
1:02:59	説明してもらえますか。
1:03:04	中国電力のカネオリです。
1:03:06	後 20 ページの方には記載しておりませんが目次の方ですね
1:03:13	先行プラントとの差異について記載をして、
1:03:17	ございますんで、ちょっとご説明させていただきます。
1:03:21	目次 7 ページからですけども、
1:03:28	こちら差異理由を書いてまして。
1:03:32	まず、7 ページの備考欄、上から三つ目からになりますけども、
1:03:38	こちらの二つのコードについては
1:03:42	当社も使ってますが、使ってまして、さらに使用しているバージョンが異なる。
1:03:48	ております。
1:03:51	続きまして、一番下
1:03:54	負債ですけども、こちらの行動につきまして、
1:03:58	では、当社も使ってまして、使用している解析コードに差異は、
1:04:05	ございません。
1:04:07	8 ページの方いきまして、
1:04:09	こちらは島根 2 号機についてはこのコードを使っておりません。
1:04:15	そのしたですけども、この三つ。
1:04:20	につきましては、当社も使って、
1:04:23	では、
1:04:24	いるんですけども、使用している解析コードに差異はございません。
1:04:29	西郷ですけどもこちらは当初 2 号機としてはホンセこのコードは使って、
1:04:35	いないという状況になってございます。
1:04:39	以上です。
1:04:46	規制庁仲村です。すみませんと、多分説明は、解析コードのところではされるかなとは思ってますけど。
1:04:53	うちの人各社の
1:04:55	引間 2 号機で、本解析コードを使用していないというのは、基本的には野呂の

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	方の違いだと思っていてよろしいですか。
1:05:07	中国電力のカネオリです。
1:05:10	炉型の違い。
1:05:17	ではなくてですね単純にその、
1:05:22	計算、資料の中で解析している内容がちょっと異なってる部分がございます、そちらの方で、
1:05:30	解析コードに差異が、
1:05:32	出てきてる状況でございます。
1:05:35	以上です。
1:05:38	規制庁ナカムラさわかりましたなんで本解析コードは使用していないというのは、別にその一律の理由ではなくてこういうふう理由があって、使用していないという理解でよろしいです。
1:05:52	中国電力の金光、ご理解の通りでして一律の理由ではなくて、この理由がございます。
1:06:00	以上です。
1:06:06	成長してる今この使っていないやつで、
1:06:12	使っていないからJAF他の改善行動を使ってるってそういうことですかね。
1:06:21	中国電力のカネオリです。他の解析コードを使ってるわけでもなくてですね
1:06:34	他社さんにある甲斐関井、松木穴井解析。
1:06:38	の差になってございます。
1:06:42	以上です。
1:06:46	規制庁ヨシザキちょっと
1:06:50	結局解析コードの説明の時に、まとめて、再、
1:06:56	のところを説明してもらえばいいんですけど、その時に今言った号炉の違いなのか、例えばその解析するなんていうのは、必要がないから。
1:07:07	やらないのか、その辺は整理していただいて、社員の説明をしていただきたいのと、新たになんていうのは、今まで使っていない解析コードってのはないという理解でよろしいですか。
1:07:23	中国電力のカネオリです。
1:07:26	新たに使ってる解析行動はございません。
1:07:31	細井の理由につきまして別途ですね解析コードの方の、
1:07:36	説明時に
1:07:38	説明させていただきます。
1:07:40	以上です。
1:07:43	規制庁の井関です。了解しました。バージョンの学校等あるけども、何ていうのは何が。
1:07:49	どう。
1:07:50	異なるかってのもそこも

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:52	説明をいただきたいんですけども、そこで、
1:07:55	赤字行動の説明時に説明をお願いします。
1:08:03	中国電力の方で承知いたしました。
1:08:25	自分も、
1:08:27	成長ナカムラです。その 30、企画書の 39 ページ以降の
1:08:34	近隣なんで、あれなんですけど
1:08:39	概略図のところって、
1:08:45	CCとかってない。
1:08:50	圧力容器までいってると思ってるんですけど、ちょっと、
1:08:55	このね途中で切れてるところ、線が切れてるところがどういう理由かってのは、 教えて、説明いただいてもよろしいですか。
1:09:15	中国電力のカネオリです。
1:09:17	少々お待ちください。
1:09:27	写真は入ってるんじゃないの。
1:09:32	ちょっと、なぜ、なぜか説明しますか。
1:09:43	中国電力のカネオリです。
1:09:45	基本的には、ちょっとPCVバウンダリーのところ焦点を置いて作った資料。
1:09:53	でございますが、
1:09:56	あって一部確かに、ご指摘の通りですね一部、
1:09:59	圧力容器まで、線がある。
1:10:03	ところもございまして、
1:10:07	こちらについては
1:10:11	補正後が取れ、
1:10:12	いない。
1:10:13	所。
1:10:15	なりますので記載の方をですね主、
1:10:19	修正、
1:10:20	させていただきます。
1:10:22	以上です。
1:10:25	規制庁仲村です。はい。よろしく申し上げますさっき前半部分で言われた
1:10:31	黒塗り2、
1:10:35	を説明するためのずーなので、
1:10:39	見えてないものがあるっていうのは、そこをそれであれば当然よう説明して欲 しいですし、
1:10:45	他にその部分で整合がとれないっていうなら、その整合取った上でどうするか っていうのはちょっとご検討いただいて、ご説明いただけたらと思いますんでよろ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	しくお願いします。
1:10:58	はい。中国電力のカネオリです。承知いたしました。
1:11:04	規制庁の吉崎です。飛んで9企画の97ページ。
1:11:11	駒田だけ。
1:11:14	そうです。なるほど。
1:11:16	まだ、まだ。
1:11:20	ちょっと次回の時に教えて欲しいんですけど、98ページの比較のところ、
1:11:26	設計建設比較、
1:11:30	これって島根は、
1:11:33	なんていう正式名称をなんでしたっけ。
1:11:38	正式名称はもっと長いと思うんですけど。
1:11:40	ここが一番最初に出てくる場所でしたか。
1:11:44	説明してますか。
1:11:50	中国電力のカネオリです。
1:11:53	97ページの設計建設規格、
1:11:58	ですけども、
1:12:05	ご指摘の通りですねちょっと日付名承認な。
1:12:09	でございませんで、
1:12:13	そうすると細部について
1:12:15	検討させていただきます。
1:12:19	以上です。はい。規制庁上杉です。よろしくお願いします。
1:12:41	規制庁仲川です。大野さん宇田さん何かありますでしょうか。
1:12:49	大野です。大丈夫です。
1:12:54	はい。0ウダガワですけども、
1:12:58	比較表じゃない方の、
1:13:02	. 1064の資料ですけども、今日説明いただかなかったんですけども、
1:13:10	ちょっと質問というかコメントなんですけど8、8ページをお願いします。8ページの、
1:13:16	(1)のところなんですけれども、(1)の5行目辺り、DB用いる推移。
1:13:26	については、サプレッションプール水用薬 2800 立米。
1:13:31	と記載があります。DBについては、このように水量で示しているところなんですけども。
1:13:39	この後、SAの水溶については、38ページを見ていただきたいんですが、
1:13:48	38ページの括弧下の(3)については、
1:13:54	エッセイで水の高さで示しているところ、指摘というかコメント。
1:14:00	でもないんですけども、DBの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:03	誠意についても、どこか記載いただけないかという、
1:14:10	ことなんですけどもいかがでしょうか。例えば、
1:14:14	ちょっと先行をちょっと見ていただいて、そのDBの推移と他に書いてあると思うので、
1:14:22	検討いただけないでしょうか。
1:14:25	いかがでしょうか。
1:14:29	中国電力の金森です。承知いたしましたちょっと先行プラントでですね資料を確認しまして記載。
1:14:37	の方は検討させていただきます。
1:14:41	すいません中国電力のヨシカワでちょっとだけ補足しますけども、
1:14:46	レビーなんですけども。
1:14:50	今、ご指摘のあった8ページのところですけど、ここは安全解析の基本条件として、
1:15:00	の条件を記載してまして。
1:15:02	安全解析上はサブレシヨンプールの水位っていうものは使ってませんのでデービーでは、
1:15:08	ですので、今この8ページについてはプールの水量という形で、
1:15:13	記載をさせていただいております。
1:15:15	以上です。
1:15:19	はいわかりました。必須ではないので、中国電力で検討いただいてもし水位が、
1:15:26	あった方が、SDとの比較でわかりやすいのかなという観点で、
1:15:33	実現なので、検討いただければと思います。記載の容器についてはお任せします。
1:15:38	続きまして、
1:15:41	はい。14ページお願いします。14ページ、動きだと思えますけれども。
1:15:47	下側、4.2.7度4.2.8のそれぞれ1行目、逆剤喪失時となっていますが、
1:15:56	時効があるかなと思います。例えば、7ページの、
1:16:02	(4)のところで、今回黄色8で、事故、
1:16:08	7ページの中ほど(4)の法廷冷却材喪失事項と、事故が追加されているので、
1:16:16	14ページのところも事後が追加なのではないかという
1:16:22	エースコメントですけれども、いかがでしょうか。
1:16:39	少々お待ちください。
1:17:05	中国電力の金井です。
1:17:07	ご指摘聞い
1:17:09	た趣旨理解しましたの。
1:17:11	細部についてこちらの方で検討させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:16	以上です。
1:17:18	はい、わかりました。
1:17:20	すいませんちょっと 33 ページ以降の動荷重については、
1:17:26	また次回以降ということでもよろしかったでしょうか。
1:17:39	中国電力のカネオリです。
1:17:42	33 ページからの説明もですね本日ご説明の範囲に、
1:17:49	はい。
1:17:51	入っております。
1:17:53	ちょっと本日ご説明させてさせていただいた認識でございます。
1:17:59	以上です。
1:18:01	はい、わかりました。じゃあちょっと 33 ページで質問させていただきます。
1:18:06	Dぽつの蒸気凝縮振動荷重なんですけれども、同じタイプの女川 2 号と比較して、
1:18:17	半分くらいの値に過重になっているんですけども。
1:18:22	この理由について簡単に説明いただけますでしょうか。
1:18:31	中国電力のカネオリです。
1:18:36	またにつきましては、ちょっとこちらの方で確認させていただいて別途ご説明させていただきます、
1:18:45	たいと思います。
1:18:46	以上です。
1:18:50	はい。はい、わかりました。
1:18:54	今日、
1:19:03	すいません。
1:19:06	補足資料の 15 ページの辺りは、質問してもよろしいでしょうかまた次回でしょうか。
1:19:18	中央電力の金森です。
1:19:22	よろしくお願いいたします。
1:19:25	はい。補足説明資料の 15 ページ。
1:19:29	ええ。
1:19:30	仲程。
1:19:32	んなんですけども、
1:19:36	江藤
1:19:38	図 2-2 の示すように、3 行目の方です 3 行目の指導のところですか。
1:19:44	プール水温が 100 度以上の飽和水は図 2-3 の 100 独禁法厚いの試験結果と同様に不安定凝縮することはないのところがちょっと。
1:19:56	ちょっと理解がちょっと追いついていないんですけども、文章の方では、100 度以上で不安定凝縮はしないと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:06	言ってるように見えています。
1:20:09	図の 2-3、次の 16 ページの下のマスキングの図です。
1:20:15	この図の 2-3、圧力変動と水温の関係を示されているんですけども。
1:20:25	100 度までのデータしか示されていないように見えるんですけども、その文章では 100 度以上で不安定凝縮はしていないと言っていて、
1:20:35	図の 2-3 では 100 度まで、
1:20:38	一Dたに見えるんですけども、
1:20:42	何か補足くうして説明いただけますでしょうか。
1:20:51	中国電力のカネオリです。
1:20:54	出野新野さんにつきましてはご指摘の通りですね 100 度までのたしかございません。
1:21:00	なんですけどもその 100° 付近、
1:21:04	飽和状態になってると。
1:21:07	考えてますけれども、こちらの阿多伊井で、こちらの 100 ポンドでもう
1:21:14	圧力振幅がそんなに大きくなってないという、
1:21:18	のは、この図の 2-3 から、ご確認いただけたらと思います。あくどい上の話になってくるんですけども。
1:21:27	0 度以上になったとしましてもですね
1:21:33	状態。
1:21:34	ていうのは
1:21:38	続いていくというか
1:21:41	そういうふうに考えてますので 100° 付近の
1:21:45	結果と同様の傾向になるというふうに考えておりました、
1:21:49	それで、この図に 3-3 を持つ
1:21:52	て
1:21:54	同様にですね不安定凝縮することはないというふうにご考え、
1:21:58	でございます。
1:22:01	以上です。
1:22:06	はい、わかりました。
1:22:08	文章中の方は水っていうのが、何かキーワードになっているということで、わかりました。
1:22:21	すいません歌川ですけども。
1:22:25	31 ページの辺りは、今回の説明範囲なんでしょうか。
1:22:33	中部電力の狩野です。補足説明資料につきまして本日、
1:22:37	ご説明したところでございますので、ご質問の方よろしくお願いたします。
1:22:44	31 ページの②、プール水温の確認というところですけども。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:53	ここで逃がし安全弁。
1:22:58	作動時のプール水温、有効性評価計画を 18 度なんですけども。
1:23:04	これは
1:23:07	逃がし安全弁作動。
1:23:09	後の御同えと今、江藤中国電力 [ ]
1:23:16	[ ] は、すいません。
1:23:18	ちょっと [ ] よっとマスクングしゃべっちゃったかもしれないんですけども、 ついでに [ ]
1:23:27	つかないとちょっと。
1:23:28	入った方が説明性が上がるかなと思ったんですけども、趣旨はですね。
1:23:39	一つの、36 ページのですね、マスクングの図です。36 ページのマスクングの 図で、
1:23:49	見右側。
1:23:51	右側が作動時の、
1:23:54	温度、左側が作動後の温度。
1:23:59	二つ示さないと、ちょっとわかりづらいという、コメントですけども、菅江藤。
1:24:07	[ ] の記載、説明、どこかで、
1:24:10	検討いただけないでしょうか。
1:24:16	はい。中国電力のカネオリ、承知いたしました文章中にもですね
1:24:22	その温度のことがですねドッカーに記載を、
1:24:27	を追求することを検討したいと思います。
1:24:30	以上です。
1:24:33	はい。はい。すいません。あとですね 32 ページですけども、下の表なんです けども、
1:24:42	作動。
1:24:44	趣旨はですね、先ほど出てきました 336 ページの上のこのグラフに合わせて、
1:24:53	今日のタイトルを、逃がし安全弁作動時、甲斐直後、
1:25:00	の方がいいのかなという。
1:25:02	コメントです。それに合わせてですね。
1:25:07	2、同様なんですけど、35 ページの、
1:25:12	中ほどにあります、表 3-2。
1:25:15	同じタイトルなんですけども逃がし安全弁作動時のパラメーターとなっていま すが、
1:25:22	これ正確には逃がし安全弁作動後、括弧、原子炉圧力容器破損直前括弧閉 じ。
1:25:31	2 次、記載を検討いただけないかと思います。趣旨はですね。
1:25:37	先ほどからの 36 ページの上の図の四角の中の文章を、中国電力が用いてい

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	る文章に合わせて、
1:25:47	表のタイトルも、合わせるよう検討いただければと思いますが、いかがでしょうか。
1:25:57	中国電力のカネオリです。承知いたしました図の 3-7 とですねこちらの表の題名について
1:26:06	整合を図るようにいたします。
1:26:08	以上です。
1:26:12	わかりました。
1:26:14	江藤、また記載だけなんですけども 36 ページの図の 3-7 につきまして、
1:26:21	矢印が一。
1:26:25	本来、右から左に向かうや自費なはずなんですけれども、
1:26:30	両端に矢印があるので、
1:26:35	右側の矢印は不要。
1:26:38	だと思いますが、いかがでしょうか。
1:26:43	中国電力のカネオリ、ご指摘の通りですね右側の矢印は削除させていただきます。以上です。
1:26:54	はい。
1:26:55	はい。
1:26:59	すいません。67 ページは、
1:27:04	部門でもいいでしょうか。
1:27:07	してもよろしいでしょうか。また次回でしょうか。
1:27:12	中国電力の金光失礼しました参考の 3 についてはですね荷重の組み合わせの話になりますので、ちょっと次回お願いいたします。
1:27:24	申し上げますでした。はい、わかりました。私からは以上です。
1:27:41	規制庁仲村です。また比較にはなるんですけど、
1:27:46	45 ページこれちょっと確認したいだけなんですけど、45 ページの小 4 の 12 の 4、中心間距離括弧ダウンカマ。
1:27:58	やるんですけど、ちょっと私がよくわからないところで、どこどここの距離をもって中心間距離でご説明いただいてもよろしいですか。
1:28:09	中国電力のカネオリです。
1:28:13	えっとですね。
1:28:14	ベント管ベント下。
1:28:17	ヒーターがございましてそこから日本、
1:28:21	ダウンカマーがサブチャンの水の中に、
1:28:25	日暮里てます。
1:28:27	その 2 本の、
1:28:29	円筒なんですけどもその辺、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:32	円筒のその中心間の距離がこの、
1:28:36	0、四番。
1:28:38	になります。
1:28:40	以上です。
1:28:55	成長のヨシザキです。比較も、
1:28:58	87、87 ページの、
1:29:03	ところで、
1:29:05	動荷重のところの選定で、
1:29:09	包絡されるんで、
1:29:12	大丈夫ですよっていう説明と、
1:29:15	これに関係するし、補足で確か表があったんですけど、ちょっとその関係をも う一度、どれが、
1:29:25	どれに包絡されるかっていうのは、ちょっと
1:29:28	先ほどの説明ちょっと早く。
1:29:30	もう少しゆっくり説明してございます。
1:29:39	はい。中国電力のカネオリです。補足説明。
1:29:44	資料の方ですけども。
1:29:52	10 ページの方ですね表の 2-2。
1:29:57	がございます。
1:30:00	こちらでその重大事故等時に生じる動荷重について説明。
1:30:05	走ってますけれども、
1:30:07	そのあとですね
1:30:10	ページで言いますと 13 ページ 14 ページの方ですね。
1:30:15	もう少し細かい表、表の 2-3 がございまして、こちらの方で、
1:30:21	その包絡されるかどうかというのを、整理。
1:30:25	してございます。
1:30:27	表の 2-3 で例えば、
1:30:31	上の方でいきますと、
1:30:33	2 分の 1 ページの方でいきますと、
1:30:37	上の段が逃がし安全弁作動時でしたがLOCA時の動荷重になりますけれど も、
1:30:47	えっとですねその原子炉圧力の、
1:30:50	原子炉の圧力とか温度を比較しまして、その他のシーケンスに包絡されると か、そう言ったところを、
1:30:57	この表で
1:30:59	整理を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:01	してございます。
1:31:04	以上です。
1:31:10	規制庁の吉瀬です。
1:31:12	6章の87ページの、
1:31:15	一番上のポツ。
1:31:19	原子炉圧力容器外。
1:31:23	塩井。
1:31:26	蒸気発生器となるということ。
1:31:28	ここ、上の二つのポツ、格納容器ベントの均圧これは、どれに該当する。
1:31:41	中国電力のカネオリです。
1:31:43	こちらにつきましては
1:31:49	表の2-3。
1:31:52	でいきます。
1:31:54	14ページの方ですね14ページの方で、
1:31:59	原子炉圧力容器外のFCIっていうところがあると思うんですけども、こちら
1:32:05	他シーケンスと同じって書いてまして、そのDCHのシナリオ等も同じ。
1:32:11	というふうな記載をしてございます。DCHの方のシナリオで、安藤鍛治に対する影響検討が必要という、
1:32:18	ことを書いてまして、こちらのDCHのシナリオの方の検討がですね
1:32:24	後段の方で記載をしてございましてそちらの方では
1:32:29	設計基準事故時の動荷重に包絡されるというふうなことを確認。
1:32:34	してございます。
1:32:37	以上です。
1:33:05	あ、規制庁の石崎です今の2分の2のFCIが、
1:33:10	石井一井。
1:33:12	と同じで、2-1から、
1:33:16	これからどっか飛んでるんでしたっけ。
1:33:20	中国電力のカネオリです。ページで言いますと30ページになりますけれども。
1:33:26	こちらの方でDCHの方の検討してございまして、こちらの方で、
1:33:32	設計基準事故時の動荷重に包絡されるっていうことをこちらの方で説明を。
1:33:37	してるという流れになってございます。
1:33:41	以上です。
1:33:47	議長の吉田です。この30ページの三方Ⅱのところ、
1:33:53	そういうことか。
1:33:55	同じように今の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:58	加古三木ベントによる減圧は、これは、
1:34:03	どのようなロジックなんでしたっけ。
1:34:06	中国電力の金光説明漏れておりまして申し上げました。
1:34:11	表 2-3 の方で言いますと、
1:34:14	2 分の 25 ページの方、14 ページの方ですけども、下、下の 2 段目の方ですね、左側。
1:34:22	格納容器過圧過温破損の。
1:34:26	残留熱代替除去系を使用しない場合のシナリオで弁当しますけれどもこちらで、
1:34:33	運動荷重に対する影響検討が必要というふうな記載をしております。
1:34:37	それに対しまして、後段の、
1:34:40	ページで言いますと、
1:34:49	40 ページからですね。
1:34:52	こちらからの格納容器ベント時の動荷重の評価。
1:34:57	のを記載してございまして、
1:35:00	減圧にかかるところにつきましては、48 ページ。
1:35:06	の、
1:35:06	5 月号、元は、減圧はによる、
1:35:11	影響とかです。ねこの辺でほぼ包絡されるかどうかというのを、
1:35:17	採用、
1:35:19	しております。
1:35:22	あと、失礼します。あと、あともう一つですねあと 41 ページの方で、
1:35:27	ポツ 3 を、
1:35:29	そしてベント時の減圧沸騰による影響についても、
1:35:33	こちらの方で説明。
1:35:35	をしております。
1:35:37	以上です。
1:35:58	規制庁の井関、補足の 48 ページで弁当の時の減圧で、
1:36:04	これが包絡されるっていうのは、
1:36:08	分だけ明記されたんでしょうか。
1:36:24	中国電力の金尾です。
1:36:27	交付
1:36:29	ご指摘の通りで現時点でちょっとメイン。
1:36:32	期され、
1:36:33	ではおりませんが 50 ページの下の方になりますけれども、
1:36:42	荷重として問題な問題となることはないというふうな、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:46	ところは記載してございますが
1:36:49	もうちょっと包絡されるかどうかというところまで明記、今、
1:36:53	しておりません。
1:36:55	以上です。
1:37:25	規制庁根岸です。少し
1:37:28	先ほどの説明とこちらの方は何か章が、
1:37:33	あって包絡は書けない、その中に何が理由なんでしょうか。
1:37:44	中国電力の。
1:37:46	カネオリです少々お待ちください。
1:38:09	中国電力の兼田です。ちょっと理由も含めまして記載ぶりについてちょっと検討させていただきたいと思います。
1:38:18	以上です。
1:38:23	計上ですよろしくお願いします。
1:38:32	規制庁中村です。ついでなんですけど、補足の、
1:38:37	10 ページと、14 ページでもあるんですけど、
1:38:45	藤。
1:38:47	DCH、FCIMCCIで、
1:38:51	代表を選ばれてますよねその代表、※振って設計基準より考慮されてもうち代表で評価に関する検討を行うものって書いてあるけど、
1:39:01	大乘これにした理由は何を説明いただけますか。
1:39:17	地方電力の鹿野理事。少々お待ちください。
1:39:26	中国電力の吉川です。
1:39:29	ちょっと順番に説明させていただきますけど、逃がし安全弁のところの 141516 ですけども、
1:39:37	この中 4516 については、基本的に同じ想定シナリオ想定をしましてここで着目してるのは、
1:39:47	SAの対策として、給水機能が喪失してる時には坂プラン 20%で急速減圧をかけますけども、その時の逃がし安全弁作動時の動荷重を考慮しまして、
1:39:59	その対策はDCHの対策となっておりますので 14 本。
1:40:03	代表としてます。
1:40:05	FCIのところ、
1:40:08	15 番がFCIを、
1:40:13	別に現象を見るシナリオになってますのでこれを代表としてます。
1:40:18	ベントするシナリオについては、
1:40:27	提示番号で言うと 14 ページの表示の 3。
1:40:38	のところですけども。
1:40:56	ベントするシナリオは 1Pd以下です会場でするかっていうところで仕分けてま

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	して。
1:41:03	一番 6 番、
1:41:07	ていうか、
1:41:08	これは炉心損傷前のベントの車両になりますので 1Pd以降で制限するところのベントになります。11 番は炉心損傷後、
1:41:17	ノーベントになりますので圧力 1Pd超えたところでベントすることになりますということで、強く、
1:41:23	の観点から、バスの放出量、
1:41:26	冬季厳しくなるというところで十一番を、ベントでは代表シナリオとしております。以上です。
1:41:34	規制庁仲村です。わかりましたありがとうございます。なぜ大変だかっていうのを、ちょっと記載箇所は、
1:41:44	お任せするんですけど、例えば
1:41:50	表 2-3 のところ、代表として書いてあるところを書いていただくとか、そういう
1:41:59	なぜ代表を選んだかっていう理由を先ほど説明された内容を追記いただきたいと思うんですけどいかがでしょうか。
1:42:07	中国電力の吉川です。ちょっとはい記載の方は代表選んだ理由等を含め、もうちょっとわかりやすくなるよう記載の修正と検討したいと思います以上です。
1:42:18	規制庁仲間です。よろしくお願ひします。
1:42:51	中国電力の鏡です冒頭でありましたシルトフェンスの花Cに、につきまして
1:42:58	ご説明をさせていただきます。
1:43:02	規制庁中でよろしくお願ひします。
1:43:06	中国電力の森本ですご指摘のあったところは比較表の
1:43:12	86 ページの、
1:43:14	シルトフェンスの予備の置き場についてのご質問かと思いますが、
1:43:20	まずそれで、
1:43:22	認識でよろしかったでしょうか。
1:43:25	はい、規制庁永松はいその通りです。
1:43:29	はい。
1:43:30	中国電力の森本です。予備については
1:43:34	SAの保管場所ですね
1:43:37	具体的に言いますと台帳変えにおいてるんですけど、ちょっとすいませんこの表現についてはですね
1:43:43	同様な状況の
1:43:47	先行他社さんの表現を踏まえまして今現状このような表現にしているというところでございます。以上です。
1:44:05	規制庁仲村です。すいません今この設置場所っていうのは中国電力としては、
1:44:14	ホッカンメディアを、設置場所ってい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:20	常時保管する場所を設置場所って言うてるんですかね。
1:44:24	そういうわけではない。
1:44:25	はい。
1:44:26	中国電力の森本ですご理解の通りでございます。
1:45:44	規制庁ナカムラ少々お待ちください。
1:46:25	規制庁の吉崎です。少し別の話なんですけども。
1:46:30	比較表の 80 ページ。
1:46:33	今回の研修ではないのかな。
1:46:44	記載だけなんですけど、80 ページのコリウムシールドの寸法の厚さってのが書いてあるんだけど、
1:46:51	これはマスキングじゃなくてよかったでしたっけ。
1:46:58	中国電力の高間です。この数値についてははい、マスキングはしなくても問題ありません。以上です。
1:47:06	規制庁吉崎です。最小値だから。そうか。わかりました。はい。とりあえず以上です。
1:47:14	中国電力の内藤です。
1:47:16	先ほどございました比較表の 13 ページのところ、負圧防止の、
1:47:22	検討に、東海第 2 との相違理由のところについて、ちょっと補足させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。
1:47:30	はい、規制庁ヨシザキです。はい、お願いします。
1:47:35	中国電力の内藤です。
1:47:38	島根 2 号機等東海第 2 等は、不発防止のために窒素を注入することにつきまして
1:47:46	ただその位置付けとして SA としているか自主としているかという違いになります。
1:47:51	島根 2 号機では、フィルタバントを実施した場合でも、有効性評価において 7 日間は負圧に至らないことを確認しております。
1:48:00	それをもって備考欄では負圧にならない設計としていると。
1:48:04	記載しているものになります。ただ、東海第 2 も同様に、7 日間はバント時に負圧に至らないと考えております。
1:48:12	負圧防止に関しましては、7 日以降、長期的に弁当を提出。
1:48:18	バント停止に至る場合、つまり
1:48:21	バント弁を閉止する場合、
1:48:23	は残留熱代替除去系等の除熱系が復旧しているということになりますので、
1:48:30	その除熱機を運転する前に、格納容器の負圧防止のために、窒素ガス代替注入系を使用して、格納容器内に窒素を注入することとしております。
1:48:41	この、
1:48:42	手順につきましては 7 日以降のバント停止の債務手順になりますので、しまいに 5 期では、自主の手順としておりますが、そこを東海第 2 では SM 低減とさ

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	れていると。
1:48:53	いうところがそういう理由と考えております。
1:48:55	以上です。
1:49:08	規制庁においてです。説明はわかりました。それでちょっと補足で追記してございます。7日間が有効性評価では、7日間負圧にはならないという評価があるためです。
1:49:21	そう。そうであれば、
1:49:23	確かそうだったと思うんですけども。それで、
1:49:26	備考のところ少し追記をいただきたいと思います。
1:49:32	中国電力の内藤です。承知いたしました。備考欄2の記載を検討いたし、検討して適正化いたします。以上です。
1:49:56	規制庁中村ですすいませんちょっと資料ベースの話持って恐縮なんですけど。
1:50:01	そうです。設置場所が今、多分台帳概念を出してたんですけど。
1:50:07	その前の行で、のところで設置場所に応じたタハラを有する設計とするっていうんで、これ多分、
1:50:14	あれですよ
1:50:15	和田丹羽の保存。
1:50:17	てると思うんですけど、となるところせっきく設置場所っていうのは、他のエリアではなくなってしまうので整合性がとれなくてですね。
1:50:28	ちょっと、
1:50:29	予備の。
1:50:31	については保管場所があるんであればその保管場所に保管するとかそういう記載になるのかなと思うんですけど、いかがでしょうか。
1:50:42	はい。中国電力の森本です。
1:50:45	おっしゃられるところもありますので橘田の資料。
1:50:51	への影響等も踏まえましてちょっと記載方法について検討したいと思います。以上です。
1:50:57	規制庁長瀬すいません細かいところで申し上げますけどよろしくお願ひします。
1:51:45	規制庁仲村です。それは補足の17ページ。
1:51:49	なんですけど。
1:51:52	もうちょっとイメージがわかんなくてももしご説明いただきたいんですけど、(27)で、
1:52:01	臨床定式の停止機能喪失の影響評価のところ
1:52:14	サンプル名汚泥から始まる評価のところ、
1:52:21	すべての表が同期して振動する状態を設けたとかなんかね、全面作動相当の解析となっているが、
1:52:27	実際には各弁の設定圧力配管、配管長岡に同期しないとね保守的な評価になっているっていうふうに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:34	記載があるんですけど、ちょっとこれ、疑問に思ったのが、
1:52:37	そう。
1:52:38	全然作動したバー位と同期しない場合で、例えばその同期しない。
1:52:43	多いっていうのは、1 個か 2 か、富士のSRVの出口から出るんですけど、その場合全部どこでやるよりも、負荷が大きくなるってことはないですよ。
1:53:02	中国電力のカネオリです。
1:53:06	そうですね前弁作動ですので、全面同時作動ですので、そちらの方は明らかに、
1:53:15	厳しくてですね、
1:53:18	そちらの方が
1:53:21	厳しい値。
1:53:23	になってございます。
1:53:26	以上です。
1:53:39	規制庁等が了解しましてありがとうございます。
1:53:42	あと、
1:53:43	これもちょっと図の確認だけなんですけど、
1:53:46	20 ページの、
1:53:48	2 の図 2-6 で、海外プラント島根 2 号機、もう形状が、
1:53:55	あって、
1:53:57	これって
1:53:58	海外プラントは全体図で、島根 2 号機は一部が記載されてるんでちょっと図が変わってるように見えるんですけど。
1:54:09	もうとしては大体同じと思ってよろしいですか。
1:54:16	中国電力のカネオリです。ご理解の通りでして志村の方は、
1:54:20	兩部分がですね
1:54:24	海外プラントの二つありますけれども、2 号機の方は片片方側を図示しております。
1:54:31	なので形状とカーにつきましては記載の通りですね先方的には同じものになってございます。
1:54:38	以上です。
1:54:45	規制庁のヨシザキですなんかを同じような形状だったら、同じような図にはならないんですかね。なんか、一見すると違うように見えて、寸法とか見ると、一緒だなんて思うんですけど。
1:54:58	何かいい図面があれば、
1:55:01	そちらの方がいいのかなと思うんですけど。
1:55:03	いかがですか。
1:55:06	中国電力の金光承知いたしましたその図につきましては
1:55:11	海外ブランドの方とですね、極力合わせる。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:15	図を探してですね
1:55:18	資料に盛り込みたいと思います。
1:55:20	以上です。
1:55:22	よろしくお願いします。
1:56:03	規制庁仲村です。すみません説明割愛された。衛藤社長。70、
1:56:11	7980 の。
1:56:15	78 から始まる第 4.3. 5 の。
1:56:19	下部下部の溶融炉心冷却機能のところなんですけど。
1:56:27	多分大体上に書いてあるから、書いてないんだなっていうのはわかるんですけど、今日確認として、
1:56:34	設備として、経済連注水系の常設等を可搬と、
1:56:39	格納容器代替スプレイ計画とか反応を設けるっていうふうに記載があって、その下のページ中の常設等、うちの可搬、
1:56:51	の説明があって、その下 2 保留資料から始まって、
1:56:56	格納容器代替スプレイ可搬型の記載がないんですけど、これは何か理由があるんです。
1:57:21	中国電力のカネオリです。少々お待ちください。
1:58:25	中央電力のカネオリです。大変申し訳ません
1:58:28	外。
1:58:30	どの辺の記載ぶりかも、もう一度説明していただけないでしょうか。
1:58:38	規制庁仲村です。
1:58:40	78 ページから拡大下部の溶融炉心冷却機能が記載があって、その中でISA 設備として、ペDESTAL代替注水系常設可搬と、
1:58:53	格納容器代替スプレイ系可搬型を設けるっていうふうに記載が、
1:58:58	あって、その下の 79 ページの 2 番目ですね、ペDESTAL注水系、括弧常設ワークから始まって、
1:59:06	説明があって、その下に、
1:59:09	次に、数だけ近アガワから始まる説明があって、
1:59:13	ベネッセの位置付け常設等、過半は出てきてるんですけど。
1:59:19	その訂正だけ急性期の可搬型が終わった後に、コリウムシールドはから始まって、そのペDESTAL代替注水系の常設可搬が、
1:59:31	あと 2、
1:59:33	格納容器代替スプレイ系の可搬型の記載は不要かなと思っての質問です。
1:59:40	わかりました。
1:59:49	中国電力の高田です。ご趣旨は理解いたしましたので、ちょっと記載のほうは検討させていただきたいと思います。以上です。
2:00:00	規制庁仲間です。すみませんよろしくお願いします。
2:00:26	規制庁仲間ですというこちらからは以上ですけど、大沢さん何かありますでし

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ようか。
2:00:35	オオノ大丈夫です。
2:00:45	和気。
2:00:47	いつ
2:00:51	あ、わかりました。それでは規制庁側からは特になあ。ありませんので、中国電力の方から何かありますでしょうか。
2:01:03	中国電力の金成です。こちらからも特にありません。
2:01:07	以上です。
2:01:09	はい、規制庁ナカムラそれでは最後に、コメントの確認をさせていただきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。
2:01:23	中国電力の内藤です。
2:01:26	コメントを共有しますので少々お待ちください。
2:02:00	中国電力の植田です。ただいま画面を共有させていただいておりますが、ご覧になれっい。
2:02:07	あるでしょうか。
2:02:10	規制庁仲間です。はい。大丈夫です。
2:02:16	ありがとうございます。ではコメントの確認をさせていただきます。
2:02:21	1 番目のコメントといたしまして、包摂全体の、
2:02:26	コメントになりますが、SGT吸い込み位置の変更について説明すること。
2:02:32	二つ目につきまして、工認記載適正化箇所について、適正か理由がわかるように記載を検討すること。
2:02:41	三つ目につきまして、比較表の 86 ページ、シルトフェンス予備の設置場所の記載について適正化すること。
2:02:51	四つめ、比較表の 13 ページ負圧破損防止に関する層位理由について記載を適正化すること。
2:03:01	続きまして、比較表の 9 ページ。
2:03:04	2.1 設計基準事故時における基本設計基本方針について記載を適正化すること。
2:03:12	六つ目、比較表の 30 ページ。
2:03:16	ドライウェル及びサプレッション・チェンバの外面上における最高の圧力に関する記載について検討すること。
2:03:25	夏目比較表のP33 ページ。
2:03:29	衝撃試験の合格基準について記載を検討すること。
2:03:35	続きましては、八つ目、比較表 39 ページはンダリーを示した図について、
2:03:42	記載を適正化すること。
2:03:45	九つ目。比較表のP97 ページ。
2:03:49	石鹼設計建設規格の記載について、記載を適正化すること。
2:03:56	続きまして、10 個目。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:59	添付の 8 ページ、設計基準事故時の S/C の水量に加えて、水位の記載を追加。
2:04:08	を検討すること。
2:04:11	続きまして、添付の 14 ページ、冷却材喪失時の記載について適正化すること。
2:04:20	続きまして、
2:04:22	添付の 33 ページ。
2:04:25	蒸気凝縮振動荷重の値について、
2:04:28	女川との違いについて説明すること。
2:04:35	続きまして、
2:04:36	補説の 31 ページ。
2:04:39	逃がし安全弁の作動後の温度について説明すること。
2:04:45	続きまして、補説の 32 ページ、35 ページ。
2:04:51	表のタイトルについて、図 3-7 との整合を図ること。
2:04:56	続きまして、補説 36 ページ、図 3-7 について、図中の矢印を適正化すること。
2:05:05	続きまして、補説、50 ページ。
2:05:08	格納容器ベント時の動荷重の評価条件が包絡されることの記載について検討すること。
2:05:17	続きまして、補説の 10 ページ。
2:05:21	代表の選定理由について記載を検討すること。
2:05:26	続きまして、補説の 20 ページ。
2:05:29	図 2-6 のクエンチャー形状を海外プラントと同様な図に適正化すること。
2:05:38	続きまして、比較表 80 ページ、格納容器下部冷却に使用する。
2:05:44	格納容器代替スプレイ系、カッコハン型について記載を検討すること。
2:05:51	以上が本日のコメント等、
2:05:54	なりますが、過不足ありませんでしょうか。
2:06:00	規制庁の吉崎ですけど、18 番のクエンチャーの図を海外と同様なのは、少し、
2:06:10	言い過ぎだあっては、
2:06:12	同じような形状であれば、要は全体が、
2:06:18	海外の方は全体売ってて、市外の方は拡大版を映してるんで、全体図を示してって趣旨で、同じようになってことなんで。
2:06:31	会計官と同じっていうと何か縛りを使ってないけど、同じものをつけましたっていう、いうことにならないように、少し
2:06:38	こちらの趣旨を踏まえて、
2:06:40	対応してください。
2:06:50	中国電力の植田です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:52	コメントの指示、理解いたしました。
2:06:55	全体図がわかるような図に適正化することで準備していきたいと思います。
2:07:01	以上です。
2:07:10	規制庁永瀬と保坂さん、特に何かコメント等ありますでしょうか。
2:07:19	はい。
2:07:20	私の中から 15 については、
2:07:23	記載の適正化と考えるのであえてコメント残さなくてもいいと思いますが、
2:07:30	吉崎さん。
2:07:31	いかがでしょうか。
2:07:41	あまり何ていう優越つけてないから、
2:07:45	うん、残してもいいんじゃないか。
2:07:50	わかりますよ。
2:08:04	特に、こちらこれ以上コメントありませんので規制庁並べ特にコメントありませんので、これでヒアリング終了させていただきたいと思います。ありがとうございました。
2:08:16	ありました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。